No.105

広報さつま 2013 12

ひと・自然　元気かがやく　さつま町

消防体験
さつまフェスタ

魅力たっぷりなイベント

健康相談コーナーも大忙し

つきたて餅を無料配布（農業青年クラブ）

鶴田町の美味しいりんごはいかが？

①さつま大鍋にはたくさんの行列が（1,000食）
②手作りの竹とんぼ。うまく飛びますように！
③ねぶた運行実行委員会による義援金活動
④迫力ある薩摩川内踊り太鼓
⑤中種子町の甘くておいしい安納芋
⑥薩摩中央高校も出店！
⑦剣をつくってもらったよ☆（バルーンアート）

仮屋原三尺棒踊り（佐志区・仮屋原伝統保存会）

棒踊り（平川区・北原棒踊り保存会）

角郷三本矢旗踊り（久富木区・角郷郷土芸能保存会）

※幣舞（へい）いの写真（紫尾区）はP10に掲載

第9回 さつまフェスタ

さつまがにぎわう

上棟式ではたくさんのお餅やお菓子がまかれました

11月17日、薩摩総合運動公園で第9回さつまフェスタが開催されました。

当日はあいにくの天気となりましたが、町内外から約8，000人が訪れました。

会場では、ステージショーや農林産物の展示即売、五ッ太鼓まつりや郷土芸能祭、さつま大鍋の無料配布など盛りだくさんのイベントが開催され、大勢の人で賑わいました。

また、町では、9月に発生した台風18号による大雨で大きな被害を受けた友好交流協定を締結している青森県鶴田町への義援金を募集していました。町民体育祭・町文化祭・さつまフェスタ時等で合計228，982円の義援金が集まり、同町の佐藤産業観光課長へ日高町長から義援金の目録が渡されました。

たくさんの皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

錦光保育園児による太鼓演奏

義援金の目録を読み上げる日高町長

一日消防署長のかぐや姫、火災予防をＰＲ

大人気のさつまるちゃん

12月号 目次

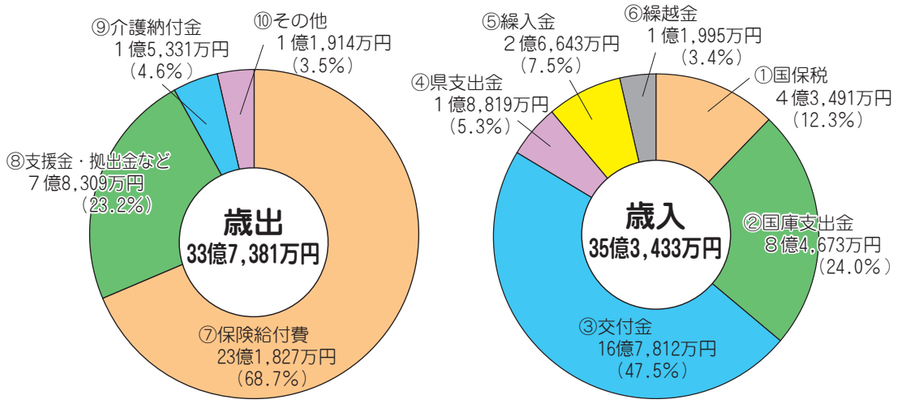
2 第９回さつまフェスタ
4 国民健康保険制度
6 介護保険事業年報（平成24年度）
8 新民生委員・児童委員・主任児童委員紹介
10 まちのニュース
18 がんばれ認定農業者!!
保健師だより
19 シリーズ
子どもたちが元気！
学校が元気!
20 税務課からのお知らせ
22 くらしの情報
27 誕生・おくやみ
１歳で～す
28 人・夢
休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

さつまフェスタの会場には消防体験コーナーも設置され、水消火器体験、煙体験、天ぷら油実験なども行われました。写真は、自力登（と）はんの様子。

私たちの健康をささえる「国民健康保険制度」

本町国民健康保険の平成24年度の決算状況や医療費についてお知らせします。国民健康保険制度は、加入者の保険税と公費（国・県・町）負担で賄われています。医療費の節約と保険税の納入にご協力をお願いします。



《歳入》
①納めていただいた国保税
②国が支出する負担金や交付金
③支払基金などが支出する交付金
④県が支出する負担金や交付金
⑤一般会計繰入金、国保基金繰入金等
⑥前年度繰越金

《歳出》
⑦医療費などの支払いに充てる費用
⑧後期高齢者医療制度などの運営に充てる支援金や共同事業の拠出金等
⑨介護保険の運営に充てる納付金
⑩特定健診等の保険事業費、事務費など

1 平成24年度決算状況

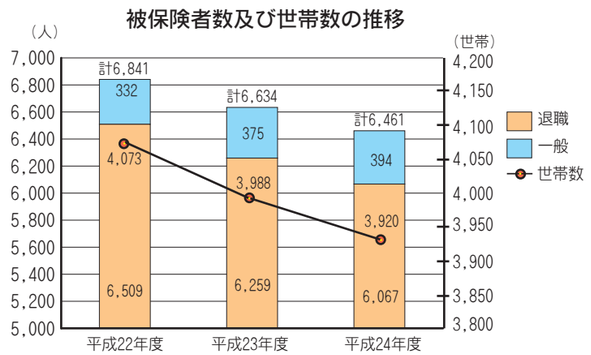
厳しい運営状況

平成24年度の決算では、形式上では1億6，052万円の黒字となっていますが、前年度繰越金や6，740万円の基金繰入を差し引くと実質的な収支は、2，662万円の赤字で厳しい状況が続いています。

2 被保険者数は減少傾向

加入者数、世帯数とも減少傾向にあり、平成25年3月末の被保険者数は町の人口の27．7％です。

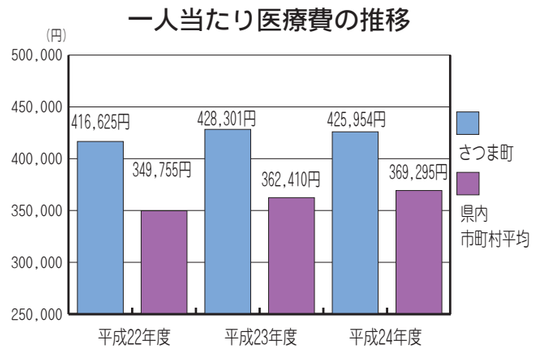
平成24年度では、一般被保険者（74歳以下で退職被保険者を除く）6，067人、退職被保険者（主に会社などを退職されて国保に加入された方）394人の計6，461人で、世帯数は3，920世帯となっています。



3 一人当たりの医療費は県内第5位（42万6千円）

国民健康保険の総医療費は、平成24年度で27億5，209万円余りとなっており、前年度と比較すると3．1％の減少となっていますが、一人当たり医療費は、42万5，954円で県内平均の36万9，295円を大きく上回っています。

これは、「生活習慣病の増加」、「医療技術の高度化」、「高齢人口の増加」、「同じ病気での重複受診」などが考えられます。

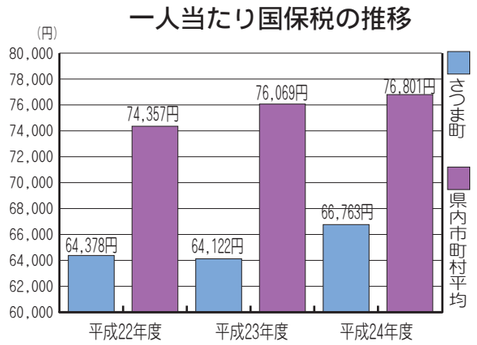


1に栄養、2に運動、3に休養「健康の3原則」をしっかり守って自己管理

～健康づくりで医療費節約～

健康づくり教室（さつま水中運動教室）

健康づくり教室（ZUMBA　GOLD）



4 一人当たりの国保税は県内第26位（6万6，763円）

国民健康保険1人当たりの国保税は、平成24年度で6万6，763円で県内平均の7万6，801円を下回っています。

今後も医療費が高水準で推移した場合は、税率の改正が必要になります。

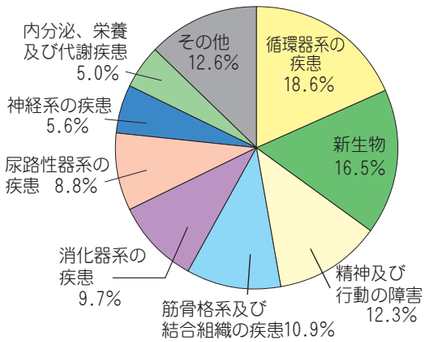
5 疾病分類別医療費

使われた医療費について、大分類疾病ごとに見てみましょう。平成24年度10月診療（入院＋入院外）分でみますと、1億9，070万8，800円使われ、第1位が「循環器系の疾患」、第2位「新生物」、第3位「精神及び行動の障害」の順となっています。

■疾病分類別医療費

1位…循環器系の疾患（高血圧性疾患、くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞など）
2位…新生物（胃・大腸の悪性新生物など）
3位…精神及び行動の障害（統合失調症、気分（感情）障害神経症性障害など）
4位…筋骨格系及び結合組織の疾患（関節障害、全身性結合組織障害、脊椎障害）
5位…消化器系の疾患

■疾病分類（平成24年10月診療）【入院＋入院外】



6 医療費を減らすためにできる6か条

一、重複受診はやめましょう！
検査や処置をやり直すため医療費のムダ使いになります。

二、診療時間内の受診を心がけましょう！
急患の場合は別として、時間外受診は加算料金もつき、お医者さんの負担にもなります。

三、かかりつけ医をもちましょう！
病歴や体質など把握しているため、治療効果も上がります。

四、定期的な健康診断（特定健診）を受けましょう！
病気の早期発見・早期治療を心がけましょう。

五、毎日の健康管理に努めましょう！
食事・睡眠・運動など規則正しい日常生活を送りましょう。

六、ジェネリック医薬品を活用しましょう！
医師・薬剤師に相談して変更可能であれば安価で経済的なジェネリック医薬品の処方をお願いしましょう。相談しにくい場合は、窓口で被保険者証とともに「ジェネリック医薬品お願いカード」（被保険者証ケース）を提示しましょう。

■お問い合わせ先
健康増進課　保険係
☎（53）1111（内線2141）

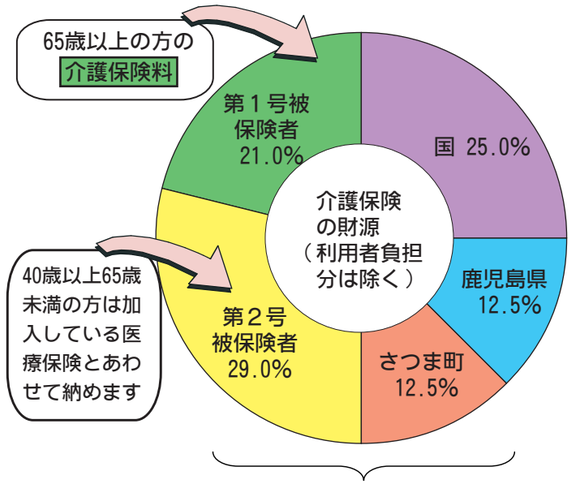
介護保険事業の状況（平成24年度年報）

介護保険事業は40歳以上の方が加入者（被保険者）となって保険料を出し合い、介護が必要になったときに、介護サービスを利用できる制度です。

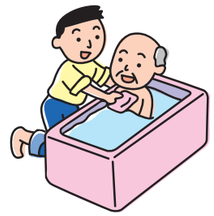
【介護保険の財源】

介護保険にかかる費用は、40歳以上の方に納めていただく介護保険料と公費（税金）を財源に運営しています。

平成24年度の財源内訳は次のような割合でした。（財源＝介護保険にかかるサービスの総費用）



介護サービス費利用料の利用者負担分（原則１割）を除いた９割をこの財源でまかなっています。



65歳以上　１号被保険者（人数は各年度末現在）

年度	１号被保険者数	前年度比
22年度	8,449人	△204人
23年度	8,349人	△100人
24年度	8,372人	23人

◆決算額　　単位：千円

	23年度	24年度
歳入総額	2,882,304	2,973,575
歳出総額	2,808,061	2,900,734
実質収支	74,243	72,841

◆保険給付費の支出状況　　単位：千円

区　分		24年度
介護サービス費		2,346,370
	在宅サービス費	776,157
	施設サービス費	1,284,326
	地域密着サービス費	285,887
介護予防サービス費		163,695
	介護予防サービス費	161,551
	地域密着サービス費	2,144
審査支払手数料		3,329
高額介護サービス費		67,579
特定入所者サービス費		146,194
保険給付費合計		2,727,167

【平成24年度実績】

平成24年度は、23年度に県財政安定化基金から借り入れた4，500万円の返済分1，500万円を含めて、新制度の導入や報酬改定等ありましたが大きな影響もなく、計画の範囲内で安定した事業運営がなされました。

また、地域包括支援センターを中心とした、予防事業の対象者把握事業や包括支援事業、介護予防ケアマネジメントなどが重点的に実施されてきています。

【さつま町の介護認定状況】平成２５年３月末現在

●認定者　１,８３５人
●認定率（６５歳以上に占める割合）２１.９％
●認定者の内訳
・後期高齢者　（７５歳以上）　９２.１％
・前期高齢者　（６５～７４歳）　６.１％
・２号被保険者（４０～６４歳）　１.８％
●認定者の平均年齢　８４．２歳
男８１.９歳、女８５.１歳
●認定者の男女比
男２４％、女７６％

【介護度別のサービス利用者の状況】

サービス利用者の認定者に対する割合は、平成２５年３月現在で、認定者の８１.６％（１,４９７人）が介護サービスを受けています。また、認定者の５３.７％（９８６人）が在宅でのサービス受給者です。なかでも要介護２以上の中重度の在宅サービス受給者は、認定者の２２.６％（４１４人）となっています。

介護度別のサービス利用者の状況／平成25年3月末現在　（単位：人）

区　分	サービス利用者						認定者数	未利用者
	居宅介護	地域密着	老人福祉	老人保健	療養型	合計		
要支援１	172	3	0	0	0	175	261	86
要支援２	187	0	0	0	0	187	255	68
要介護１	213	21	1	5	0	240	299	59
要介護２	187	20	9	16	0	232	284	52
要介護３	125	32	41	36	0	234	257	23
要介護４	65	20	79	36	8	208	226	18
要介護５	37	8	127	32	17	221	253	32
合　計	986	104	257	125	25	1,497	1,835	338
比　較	53.7%	5.7%	14.0%	6.8%	1.4%	81.6%	100%	18.4%

資料「介護保険状況報告H25-５」から
※地域密着は、グループホーム及び小規模多機能施設のことです。老人福祉は、特別養護老人ホームのことです。

町では、住民の皆さんの介護予防に役立てるため、「基本チェックリスト」を配布しました。

基本チェックリストは、心身の状態をチェックできるように足腰の筋肉など運動器に関することや食生活など栄養に関すること、歯などお口の健康に関することを中心に日常生活や健康状態など３０項目について「はい」「いいえ」で答えていただくものです。

町では、回答していただいた基本チェックリストをもとに、介護予防の取組が必要と思われる人を決定し、対象者に対して介護予防教室の案内を送付させていただきました。

介護予防は、「介護が必要にならない」また、「悪化させない」ために行います。いつまでも自分らしく自立した生活を送れるよう、ぜひ、介護予防の取組を始めましょう！

【基本チェックリスト調査結果】平成２４年度分

平成２４年度の介護予防にかかる基本チェックリスト対象者については、回答数が５,７６１人（回収率９５.１％）と高く、うち基本チェックリストによる各選定者は延べ４,１６４人（重複あり）となりました。

基本チェックリストによる２次予防対象者（重複あり）／平成24年度調査

区　分	運動機能	栄養改善	口腔機能	閉じこもり	もの忘れ	うつ	計（重複あり）
選定者	1,378	61	785	207	821	912	4,164
比較（出現率）	23.9%	1.1%	13.6%	3.6%	14.3%	15.8%	—

※比較欄は、回答者数に対する区分毎の割合（出現率）

◎基本チェックリストは要介護等認定を受けていない６５ 歳以上（平成２４年４月１日現在）の人に郵送しました。御協力ありがとうございました。

介護予防に関するお問い合わせ　介護保険課　介護予防係　☎53-1111（内線2173）または☎52-4690（直通）

あなたの身近な相談相手

新民生委員・児童委員・主任児童委員の紹介

新しい民生委員・児童委員・主任児童委員９４名を紹介します。
任期は平成２５年１２月１日から平成２８年１１月３０日までです。

■お問い合わせ先
福 祉 課　高齢福祉係 ☎53-1111（内線2131）
鶴田支所　保健福祉係 ☎53-1111（内線4113）
薩摩支所　保健福祉係 ☎53-1111（内線6122）

◆民生委員・児童委員（敬称略）

区	担当公民会	氏　名
宮之城屋地	城之口	春田　祐子
	五日町	永田　まり
	ウッドタウン・観月台	橋之口　惠美子
	町頭・ホープタウン	久木野　むつ子
	上仲町	柳田　勝美
	天神	迫田　マサ子
	屋地馬場・八幡馬場	関　啓子
	愛宕	小島　英彦
	川原町	鬼塚　三武
	東谷	桑元　行弘
	中央（前）	東條　さつえ
	中央（中）	宮田　和子
	中央（後）	桑本　久美子
虎居	虎居町	濱﨑　茂
	東町	有村　冨久美
	西町	藤田　進
	轟原（上）	大平　ヒロ子
	轟原（下）	上間　睦美
	虎居馬場	中野　幸男
	西手東・西手西	面　サチ子
	上向・上向中	石野　和好
	虎居大角・甫立	甫立　いつ子
	海老川・日当瀬・下川口	上牧瀬　美香
	一ツ木	橋口　美智枝
時吉	時吉区	中間　實
船木	船木東・旭	有川　純義
	船木西	外越　照久
	船木下	宮原　清
柊野	柊野区	福囿　安子
平川	下平川	是枝　浩海
	上平川	原田　ちず子
	大薄下	角　道子
	大薄上	大薄　けい子
湯田	湯之元	三角　睦子
	湯田上・西湯田原	小緑　繁
	湯田中・湯田下	内山　幸子

区	担当公民会	氏　名
佐志	木渋	引地　倫子
	仮屋原・前目	薗田　武德
	ほたる	深川　寛人
	広瀬・池之野	松山　まち子
	さくら・上寺下	宮之脇　加代子
	豆漬・布田	河野　修一
	あながわ・田原	手塚　修平
山崎	山崎上・山崎中	黒木　照代
	山崎町・草田・古野	山口　すみ子
	荒瀬	長福　ミナ子
久富木	北原・大長	寺地　芳子
	角郷	大園　良正
	久富木町・大畝町	中村　廣子
二渡	二渡町	本村　寛
	二渡・折小野	小川　政德
	須杭	德留　律子
白男川	白男川	堂園　義隆
	浅井野	内村　正子
泊野	高峰・きらら（久木野）	松下　京子
	きらら（泊野上・宮田）	市野　朋子
鶴田	上場・大平	平島　はつ子
	東・浦川内・山神	小丸　サツ子
	鶴田南	柳田　博滿
	鶴田大角・上手・鶴田町	若松　三千代
	東善寺・城内	知敷　大作
	麓・東湯田原	川畑　裕之
神子	湯田原・櫃ケ迫	濵島　勝子
	大野・上下大迫	上大迫　みどり
	高嶺・中間	柳田　順子
	新田・栗野・柳野・大俣	中村　金次郎
柏原	上川口・市場	四位　幸雄
	諏訪下・種子田	橋之口　和代
	小路下手・大願寺	杉水流　安美
	下京塚原・京塚原	外囿　一幸
紫尾	紫尾下	湯田　建子
	紫尾中	欠員
	紫尾上	小久保　伸代

区	担当公民会	氏　名
求名	下手	東　キヨ子
	下中福良・上中福良	下大迫　紀子
	求名町	四位　稔
	橋掛・境田・搦	七搦　巧
	下狩宿・上狩宿	外囿　良幸
	熊田	岩﨑　友治
	戸子田	蕨野　紀子
	広橋・黒鳥	今東　晴夫
永野	金山	髙橋　愛子
	仕明・吉川	永松　道子
	新町	横井　洋子
	新岩元・駒ヶ段	新地　章了
	築平・下別府	平　一行
	南川	川宿田　益夫
中津川	別野	久保　斎
	弓之尾	田畑　俊嗣
	尾原	森永　博子
	武白猿	轟原　修
	北方町	堂囿　和子

◆主任児童委員（敬称略）

宮之城地区	木原　実久
鶴田地区	前田　依子
薩摩地区	島子　興喜

◎民生委員・児童委員…社会奉仕の精神を持って、生活に困っている人、児童・心身障害者（児）・高齢者・母子（父子）世帯等援護を必要とする人々の援護活動や相談・助言活動など、地域福祉向上に向けて様々な取り組みを行います。

◎主任児童委員…地域において児童福祉に関する事項を専門的に担当する児童委員です。従来の区域を担当する児童委員と一体となった活動を展開し、児童福祉の向上を図ります。

民生委員・児童委員ってなに？

「民生委員」は、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の公務員です。社会福祉の増進のために、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行っています。

また、全ての民生委員は児童福祉法によって「児童委員」も兼ねており、妊娠中の心配ごとや子育ての不安に関する様々な相談に応じ、支援をしています。

どんな役割があるの？

少子高齢化が進み、家族関係や地域社会におけるつながりが薄れてきている中で、子育てや介護の悩みを抱える方や、障害がある方・高齢者が孤立し、必要な支援を受けられないケースがあります。そこで、民生委員・児童委員が地域住民の身近な相談相手となり、支援を必要とする住民と行政や専門機関をつなぐパイプ役を務めていただきます。

どんなことをするの？

地域住民の生活状況を適切に把握し、援助を必要とする方に相談や助言、援助を行っていただきます。

また、福祉サービスについての情報提供などの援助や関係行政機関の業務に協力していただき、社会福祉事業や活動への支援、住民の福祉の増進を図るために活動していただきます。

7つのはたらき

民生委員・児童委員の活動には次の7つの「はたらき」があります。

1．社会調査
担当区域内の住民の実態や福祉サービスの需要を日常的に把握します。

2．相談
住民が抱える問題について、相手の立場に立ち、親身になって相談にのります。

3．情報提供
社会福祉の制度やサービスについて、その内容や情報を住民に的確に提供します。

4．連絡通報
住民の方それぞれの福祉需要に応じた福祉サービスが受けられるように関係行政機関、施設、団体等に連絡し、必要な対応を促すパイプの役割をつとめます。

5．調整
住民の福祉需要に対応し、適切なサービスの提供が図られるように支援します。

6．生活支援
住民の求める生活支援活動を自ら行い、支援体制をつくっていきます。

7．意見具申
活動を通じて発見した問題点や解決策についてとりまとめ、必要に応じて民生委員児童委員協議会をとおして関係機関などに意見を提起します。

販売中 さつまるちゃんグッズ

さつまるちゃんストラップ
☆価格　１個　※定価４２０円（税込）
＜取扱店６店舗＞
・宮之城ちくりん館
・平川郷　ひらかわ屋
・せせらぎの郷　二渡
・つるだ特産品販売所　自慢館
・さつま特産品直売所
・さつま物産館（宮之城鉄道記念館内）

さつまるちゃん携帯クリーナー
☆価格　１個　※定価５２５円（税込）
＜取扱店１店舗＞
・さつま物産館（宮之城鉄道記念館内）

ストラップ

携帯クリーナー

さつまde郷コン
さつまを満喫

10月26日、町商工会青年部及びEnjoin（エンジョイン）さつま主催の「さつまde郷コンin観音滝公園」が開催されました。

さつま町を盛り上げ定住してほしいとの思いで始まったこの企画。当日は、男性13人、女性10人の計23人が参加しました。

参加者はグラウンドゴルフを楽しみ、夜はバーベキューで交流。5組のカップルが成立しました

第2回目は11月23日に開催され、男性25人、女性24人が参加し、ガラス工芸体験などを通して交流を図り、8組のカップルが成立ました。

グラウンドゴルフを楽しむ参加者

紫尾温泉まつり
郷土芸能を披露

10月27日、紫尾神社境内で、第9回紫尾温泉まつりが開催されました。

当日は、舞台発表や紫尾区の小・中学生による片平棒踊り、約10年振りに復活した紫尾地区だけに伝わる女性だけの踊り「幣（い）舞い」が披露され、訪れた人は勇壮な舞いを楽しみました。

紫尾区の小・中学生による片平棒踊り

幣舞いを披露する婦人会のメンバー

県代表として羽ばたけ
全国中学バレー大会

今年で27回目を迎える全国都道府県対抗中学校バレーボール大会（通称＝JOCジュニアオリンピックカップ）の鹿児島県選抜選手として、宮之城中学校3年生の西唯吹（いぶき）さんと田代真輝（まなき）さんの2人が選ばれました。

2人は、顧問で同中学校教諭の古田康洋監督の下、日々の練習に真剣に取り組んでおり、鹿児島県代表として全国大会での活躍が期待されます。

また、同校監督の古田先生は、鹿児島県選抜の監督として活躍されています。

同大会は、12月25日から28日まで大阪市中央体育館を中心に開催されます。

左から田代さん、西さん、古田先生

模擬せりを体験
市場まつり

10月20日、第6回市場まつりが船木地区の公設地方卸売市場で開催されました。

会場では、野菜・果物・花・海産物等の販売や上宮保育園児による太鼓演奏、ニジマスのつかみ取り大会などが行われ、多くの家族連れで賑わいました。また、青果物の模擬せりやバナナのたたき売りも行われ、訪れた人は目当ての品を次々に競り落としていました。

新鮮野菜の販売

大好評だったバナナのたたき売り

学校の取組を紹介
薩摩中央高校

10月30日、船木区五反田サロンの会員19人が農業生産や農産加工について学ぼうと、薩摩中央高校を訪れました。

同校では職員より学校の沿革や行事、校内で販売している加工品などについて説明がありました。

また、生物生産科の生徒は、商店街への花のプランター贈呈など地域に根ざした活動を発表し、魅力ある高校をPRしました。

校内の施設見学の様子

生物生産科生徒による発表

商工業繁栄に期待
新規参入者等へ支援

左から日高町長、川畑さん、大迫さん、谷山さん、柳野さん、南さん、鍋田さん、上村さん

10月29日、町長室で商工業新規参入者補助金及び商工業後継者祝金の交付式が行われました。

この新規参入支援補助は、新たに商工業に関する経営を開始した40歳未満の方が対象となっており、商工業後継者祝金は、親兄弟又は姉妹が営む商工業を引き継いで経営をした55歳未満の商工会員の方に対し支給されています。

今回7人の方に対して、日高町長から祝金の授与が行われ、商工業繁栄に期待を込めた激励の言葉が贈られました。また、7人の対象者からは、経営を通じて地域貢献をしたいと抱負が述べられました。

新規参入者（敬称略）
- 上村　和実（飲食業）
- 鍋田　友昭（建設業）
- 柳野　洋行（建設業）

商工業後継者（敬称略）
- 南　加奈子（飲食業）
- 谷山　博一（消防設備）
- 大迫　尚至（畜産業）
- 川畑　幸春（捕鳥業）

防災グッズを寄贈
町商工会青年部

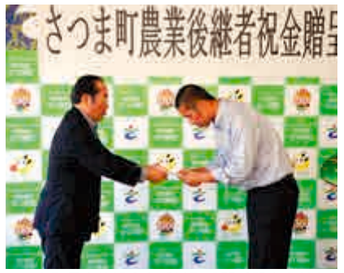
防災グッズを手にする日高町長と商工会青年部員

10月29日、町商工会青年部より町に防災グッズを寄贈いただきました。

これは、同部が町夏まつりで販売されたTシャツの売上の中から購入されたものです。

いただいた品は、災害時等に活用させていただきます。

祝金を贈呈
新規就農後継者


日高町長より祝金を受け取る間手野さん(右)

10月29日、町長室でさつま町農業後継者祝金贈呈式が行われました。

これは、本町に後継者として新規に就農した方に祝金を贈呈し、就農意欲の向上と優れた農業経営者の育成を図ることにより、本町の農業の活性化と農村振興に寄与することを目的として実施されています。

本年度は、間手野徳彦さん（37歳・ブロイラー）と中村貴司さん（41歳・生産牛＋水稲）の2人が後継者として就農し、贈呈式で日高町長から農業後継者へ励ましの言葉が贈られ、祝金が贈呈されました。

さつまたけのこ初出荷
JA北さつま

出荷式であいさつする紺屋副町長

全国にさきがけて早掘り『さつまたけのこ』の初出荷式が、10月31日にJA北さつま本所で開催されました。この時期の『さつまたけのこ』は、超早掘りたけのことして高値で取引されており、主に高級料亭で旬を味わう食材として珍重されています。

当日は、管内の生産者33人から平年を大きく上回る約95kgの出荷があり、筍振興会や関係者が集まる中、表年で活気が期待される今年の生産を祈願し東京築地市場に出荷しました。

なお、JA北さつまでは管内から出荷されるたけのこを『さつまたけのこ』という地域ブランドで販売しています。

いっぱい獲れたよ
芋掘り体験

11月2日、宮之城ロータリークラブと薩摩中央高校インターアクト部によるさつまいもの収穫祭が同校の農園で行われました。

当日は、町内の10か所の保育園（所）児や幼稚園児が参加し、芋掘りを楽しみました。また、同校生徒手作りのお芋スティックも配付され、園児らは出来たてのお菓子をおいしそうに食べていました。

お芋スティック、おいしかったよ!

お芋、とれたよ～♪

みんなで「ふるさと」を合唱

盛大に開催
関西さつま会総会

今回は、関西さつま会会長の市野英司さん（泊野出身）の寄稿を掲載いたします。

「11月3日（日）文化の日、紅葉が見られる大阪は大川端の「大阪キャッスルホテル・錦城閣」で5周年記念総会と銘打ち盛大に開催しました。

当日は、記念総会を祝福するかのように雨も降らず穏やかな天気に恵まれ、故郷さつま町からは、日髙町長をはじめ、柏木副議長、小牧商工会長、鹿児島県大阪事務所長、関西鹿児島県人会総連合会、近畿薩摩川内会、近畿出水会の各会長のご出席を賜り祝辞をいただき会員にとりましては、感謝、感激の一日でした。

また、記念総会に花を添えるため、紫元流の「五ッ太鼓」の方にも、ご参加をいただきました。故郷の「ビデオ」も流しましたが、懐かしさで、食い入るように見つめる会員の眼は耀いていました。

更に、故郷の「物産展」は大変賑わい、漬物、さつま揚げ、豚味噌、ひらめき、お茶、焼酎、かるかん等を販売しましたが、早々に売り切れました。やはり故郷の味は人気がありました。

カラオケ大会、抽選会と時間と共に盛り上がり、最後の「ふるさと」の合唱では涙ながらに唄う人達を見て、さつま会を続けて来て良かった、頑張って続けよう、未来永劫に続けよう、と心に誓った一日でした。

詩人「サムエル・ウルマン」の作品の一節「あなたの心のアンテナが　青空高くそびえたち　命のメッセージを受信し続けるかぎり　たとえ80歳でも　あなたは常に青春である」

生かされている私達へのメッセージと受け止め、関西さつま会は「さつま町」躍進のため応援を続けます。」

故郷の話題で盛り上がりました

故郷を懐かしむ
関東永野会開催

第16回関東永野会（久木田会長）が、10月27日、東京目黒の三州会館で開催されました。

関東さつま会上大迫会長をはじめ鹿児島県東京事務所、永野区の原公民館長など多数の来賓を迎え、総勢１１０名の参加者のもと盛大に終了しました。

歌声と演奏に感動
町小・中学校音楽発表会

第９回さつま町小・中学校音楽発表会が、11月13日、宮之城文化センターで開催されました。

子どもたちは日頃の練習の成果を十分に発揮し、伸びやかな歌声や熱のこもった演奏などを披露してくれました。内容も多様で、吹奏楽、ハンドベル、ボディパーカッション等の演奏や学校のオリジナル合唱、最後には中学校三校合同で大合唱を披露しました。

講師の霧島国際音楽ホール（みやまコンセール）の幸多優先生から、「どの学校も気持ちよく合唱や合奏を楽しみ、心が一つになった素直で素敵な発表でした。これからも、もっともっと練習して、たくさんの曲を歌ったり演奏したりして音楽を楽しんでください」との講評をいただきました。

子どもたちは一堂に会した発表会を通じて、互いの学校の発表や表現のよさを認め合い、よい刺激を受ける機会となりました。

元気いっぱいの山崎小児童

秋の味覚堪能
さつまふるさと体験塾

10月19日、鶴田保健センター調理室で開催され、塾生23人が参加しました。

当日は、町内産にこだわった材料を使用し、きのこのパスタ2種（クリームソース・和風オイルソース）とスイートポテトを作りました。作り方は、子どもが家庭でも作れるように簡単なレシピを採用しました。

子どもたちは、慣れない包丁や調理器具に苦戦しながら自分たちで料理を完成させました。「家で作ってみたい」「もっと色々な食材を料理してみたい」など様々な感想が聞かれました。

この活動を通じて子どもたちにふるさとの「食」について考えてもらえたらと思います。

スイートポテトを作る様子

県へ整備要望
地域高規格道路 国道328号

11月1日、北薩空港幹線道路整備促進期成会による県知事要望が行われ、布袋（ほうたい）副知事や川野土木部次長ら県関係者に対して要望書を手渡されました。

地域高規格道路『北薩横断道路』は、鹿児島県北西部地区の災害時救急輸送道路として、また、農水産物の円滑な輸送経路としても重要な道路となるため、全線の早急な整備が必要とされています。このように地域から望まれている全線の早期完成を、県に対し強く要望しました。

また、午後からは国道328号整備促進期成会の要望活動が、秋元県土木監や関係課長等に対して行われました。

布袋副知事に要望書を手渡す日髙町長

国道328号の整備促進については、さつま町下船木地区から地域高規格道路（国道504号）間の整備促進などを要望しました。

県からは、「道路整備の予算確保を、期成会等とも力を合わせて国へ要望していきたい。関係路線の整備状況等も見ながら、効果が一番発揮される時期に各路線の整備を検討していきたい」との回答がありました。

県文化財功労者表彰
吉國健一郎さん

11月15日、町長室に報告に訪れた吉國さん（中央）

11月1日、県庁教育委員会室で行われた平成25年度「鹿児島県文化財功労者表彰」において、前さつま町文化財保護審議会委員の吉國健一郎さん（求名）が表彰されました。

吉國さんは、平成4年から合併まで約13年間、新町から今年6月まで8年間、文化財保護審議会委員を務められ、薩摩町郷土誌やさつまの古木名木百選などの発行、文化財の保護に精力的に貢献されました。

育児の大切さ学ぶ
一日保育体験

町内の小・中学生及び薩摩中央高校生56人が、町内の保育園（所）の協力をいただき、一日保育を体験しました。

これは、将来親となる児童・生徒に、乳幼児とのふれあいを通して、家庭や子育ての大切さについて理解を深めてもらうものです。

参加者は、園児とふれあう中で、育児の楽しさや子育ての責任も感じてくれたようです。

子どもとふれあう中学生

消防車交付式
永野分団

10月25日、消防署において永野分団消防ポンプ自動車の交付式が行われました。

これまでの旧消防車は購入から20年が経過し、ポンプ性能に劣化が見られたことから、今回最新式に更新したものです。

交付式では、日髙町長から笹田分団長に交付書が手渡され、「これを機にさらに訓練に励むとともに、地域から火災が発生しないよう予防消防に努めます」と分団長が謝辞を述べられました。

交付式終了後には、車両並びにポンプの取り扱い説明が行われ、参加した団員は真剣に説明を聞いていました。

最新式の消防車に更新されました

ご当地グルメ勢揃い
黒毛和牛たけのこ丼をＰＲ

10月26日～27日、「鹿児島うんまかもんグランプリ２０１３」がいちき串木野市で開催され、県内12地区の選抜ご当地グルメが勢揃いしました。

本町からは、川薩を代表し「黒毛和牛たけのこ丼」が初参戦しました。全国グランドチャンピオンの福永畜産の牛肉と早掘り日本一の筍を組合せた黒毛和牛たけのこ丼は、今が旬です。

さつまるちゃんと町観光大使の「かぐや姫」も、本物日本一をどんどん宣伝していました。

黒毛和牛たけのこ丼をＰＲしました

強い!!鶴田Aが6連覇！

第9回 町駅伝競走大会

11月10日、宮之城総合体育館前を発着点とする町内17区間28・15㎞のコースで行われ、各地域から選ばれた7チーム119人の選手が、冬の息吹が感じられるさつま路を駆け抜けました。

連覇の記録更新を狙う鶴田Aチームは、3区でトップに浮上すると、安定したレース運びで最後まで首位をキープし、見事に大会6連覇を達成しました。

一方、1区で首位となった宮之城北部チームは、鶴田Aチームにかわされた後、一時はトップと34秒差まで迫るなど健闘しましたが、首位を奪い返すことはできず、2位でゴールしました。

また、序盤の出遅れをその後の粘りで盛り返した宮之城ほたるチームが3位でゴールし、前回の5位から大きく躍進しました。

なお、今大会では、区間新記録及び区間タイ記録がそれぞれ1つずつ生まれています。

各チームの期待を背負いスタート！

総合順位

順　位	チーム名	記　録	チーム構成
優　勝	鶴田A	1時間38分33秒	鶴田・神子・柏原・紫尾
準優勝	宮之城北部	1時間40分35秒	虎居・柊野・平川・白男川・泊野
3　位	宮之城ほたる	1時間42分49秒	時吉・湯田・佐志
4　位	宮之城屋地船木	1時間43分07秒	宮之城屋地・船木
5　位	薩摩	1時間45分20秒	求名・中津川・永野
6　位	宮之城山崎	1時間48分58秒	山崎・久富木・二渡
7　位	鶴田B	1時間50分27秒	鶴田・神子・柏原・紫尾

①あとはお願い！　②沿道からの温かい声援
③娘から父へ！（米盛さん親子）

優勝した鶴田チーム

区間賞（敬称略）

走区	距離(㎞)	走者区分	氏　名	チーム名	記録	備考
1	2.10	29歳以下	東條　和廣	宮之城北部	6分14秒	
2	1.35	中高生女子	上大迫みなみ	鶴田A	4分37秒	
3	2.05	中高生男子	下大迫　佑樹	鶴田A	6分35秒	
4	2.55	フリー	玉利　健志	鶴田A	7分43秒	区間タイ
5	1.25	一般女子	中須　めぐみ	宮之城屋地船木	5分03秒	
6	1.35	40歳代	萩木塲　啓三	鶴田A	4分32秒	
7	2.05	29歳以下	河口　哲次	宮之城ほたる	6分27秒	
8	2.25	中高生男子	久留須　保壱	鶴田A	7分06秒	
9	0.95	50歳代	江畑　英利	宮之城ほたる	3分09秒	
10	1.20	小学生女子	毛利　琴奈	宮之城ほたる	4分28秒	
11	1.40	30歳代	柳田　新作	宮之城屋地船木	4分47秒	
12	1.65	中高生女子	山口　佳那子	宮之城北部	5分42秒	
13	1.65	小学生男子	池田　龍星	宮之城山崎	5分35秒	
14	1.10	小学生女子	中須　瑠菜	宮之城屋地船木	4分14秒	区間新
15	1.80	30歳代	大園　栄一	鶴田A	5分40秒	
16	1.35	小学生男子	祝迫　駿輔	宮之城山崎	5分01秒	
17	2.10	中高生男子	柳田　知貴	鶴田A	7分20秒	

5回出場表彰（敬称略）

	氏　名	チーム名
1	下大迫　佑樹	鶴田A
2	紺屋　正昭	鶴田A
3	甫立　玲菜	鶴田A
4	井手之上紘輔	宮之城ほたる
5	宮囿　利一	宮之城ほたる
6	有川　駿真	宮之城北部
7	水流　俊已	宮之城山崎

人権啓発標語・ポスター作品審査結果

12月の人権週間にちなんで、町内の児童生徒から人権啓発の標語・ポスターを募集しました。審査の結果、特選に選ばれた児童生徒の作品を紹介します。（敬称略）

【人権に関する標語】

盈進小1年　田中　美妃（みなき）
ごめんねと
あくしゅでほらね
なかなおり

鶴田小4年　山口　奨太（しょうた）
ありがとう
心を結ぶ
あいことば

永野小6年　森山　陽世（ひなよ）
すくわれる
あなたのたった
一言で

宮之城中3年　甫立真里江（まりえ）
さしのべよう
あなたのやさしさ
あの人へ

【人権ポスター】

柏原小1年　やなぎの　そら

盈進小2年　りゅうぞうじななみ

山崎小3年　稲森　日芽（ひめ）

永野小4年　築川　篤（あつし）

柊野小6年　大野　詩音（しおん）

山崎中1年　山口　若葉（わかば）

鶴田中2年　田平　茉莉（まり）

薩摩中3年　竪山　理紗（りさ）

「本のびょういん」を開院
こども図書館開館記念日イベント

平成23年10月27日に開館したこども図書館～えほんの森～も、おかげさまで開館2周年を迎えることが出来ました。

これを記念して、開館記念日当日に「本のびょういん」を開院しました。

これは、皆さんがご家庭で愛用されている本で、ページが破れたり外れかかったりしているものを「本のお医者さん（図書室職員）」が治療（修理）し、末永く読んでいただこうという趣旨のイベントです。

当日は町内の方だけでなく、出水市や鹿児島市から、新聞や町のホームページをご覧になり来院された方もあり、21件の患者さん（本）を受け付けました。どれも「小さい頃から大好きな本」や「名前入りのオリジナル本」といった思い入れのあるものばかりで、治療も丁寧かつ慎重に行いました。

治療に時間がかかったため、入院（お預かり）となったものもありましたが、どの本も無事持ち主の方へお返しし、たいへん喜んでいただきました。

「また実施してほしい」というご要望もありましたので、今後も開催を検討する予定です。もし、ご家庭に治療が必要な本がありましたら、次回の開催時にぜひお持ちください。

大切な本を預かります

★お知らせ★

お話の部屋スペシャルを開催します！

・日時　12月21日（土）午前10時から（1時間程度）
・会場　屋地楽習館

※クリスマスにちなんだお話を用意して、皆様のお越しをお待ちしております。
さつまるちゃんやサンタクロースも登場します！

災害を未然に防ぐ 山地防災パトロール隊

山地防災パトロール隊結成式の様子

11月1日、宮之城建設会館でさつま地区山地防災パトロール隊結成式が開催されました。

これは、町内の山地防災ヘルパーが所属する建設会社が連携・協力して山崩れや土石流等が発生するおそれのある箇所等の情報収集及び行政や住民等への情報伝達を行い、災害の未然防止や住民の防災意識の向上を目的としています。

当日は、新規ヘルパー17人に北薩地域振興局より認定証が交付され、町内のヘルパーは、15社38人になりました。今後ヘルパーの皆さんは、安全安心な町づくりのために各地区で活動されます。

懸命にたすきをつなぎ健闘 県中学駅伝

11月8日、第62回県中学校駅伝競走大会が指宿市で開催され、川薩地区大会を勝ち抜いた2チームが出場しました。

選手たちは、日頃の練習の成果を発揮し、秋の指宿路を他校と競いながら懸命にたすきをつなぎました。

結果は次のとおりです。

■男子（6区間20㎞）
宮之城中学校
第10位（37チーム中）

■女子（5区間12㎞）
薩摩中学校
第13位（37チーム中）

金田さん（左）から有川さん（右）へたすきの受け渡し（宮之城中）

質実剛健を願って 第36回西郷菊次郎顕彰剣道大会

選手宣誓を行う大田一心さん

11月10日、さつま町B&G海洋センターで開催されました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、西郷菊次郎先生のお孫さんにあたる西郷隆文氏も出席され、子どもたちを激励していただきました。

試合は小・中学生の団体戦・個人戦で競われ、県内はもとより遠方からは「長崎県佐世保市黒髪少年剣道育成会」の参加もあり、レベルの高い激戦が繰り広げられました。

町内参加者の入賞結果は、団体戦小学校低学年の部で盈進剣道スポーツ少年団Aが第3位、個人戦小学校男子5年生の部で木場友哉さん（鶴田剣道スポーツ少年団）が優勝、大田一心さん（さつま剣友会）が第3位など、他の町内参加者も大変奮闘しました。

町村監査功労者表彰 新屋敷監査委員

日髙町長から表彰伝達を受ける新屋敷委員

町代表監査委員の新屋敷浩さん（求名）が、町村監査委員功労者表彰を受け、10月23日に町長室で表彰伝達式が行われました。

今回の受賞は、長年にわたり町監査委員として職務に精励し、地方自治の振興・発展に貢献されたことが認められたものです。

新屋敷委員は、平成17年5月から町の監査委員を務めていらっしゃいます。

公共施設の清掃 奉仕作業実施 シルバー人材センター

奉仕作業を行う会員の皆さん

11月16日、シルバー人材センターの会員の方々によって「公共施設の清掃奉仕作業」が行われました。

毎年10月から11月までをシルバー事業の普及啓発促進月間と定めており、今回、活動の一環として、町内の公共施設の除草や植木の剪定、ゴミ拾い等が行われました。日頃の業務のように手際良く作業されたおかげで公共施設が綺麗になりました。

梅が大変身！ 加工食品コンクール

受賞された皆さん

薩摩西郷梅生産組合では、薩摩西郷梅の青梅及び完熟梅を使った加工食品を募集しました。これは、市場性を有する作品を選出し薩摩西郷梅の新商品づくりに活用するとともに消費拡大を進めるために開催されました。結果は次のとおりです。（敬称略）

最優秀賞　さつま干甘梅（かんかんうめ）
（鹿児島純心女子大学）

青梅部門賞　青梅ソース
（伊佐農林高等学校）

完熟梅部門賞　梅のガレット
（神村学園高等部　中村絢美）

梅干し部門賞　西郷浅塩梅（あさしおうめ）（6％）
（鹿児島純心女子大学）

特別賞・薩摩西郷梅とチーズのコラボ（図師たつ子）
・梅豚味噌【仮】
（薩摩中央高等学校）

木の家作文入賞 求名小・菊野さん

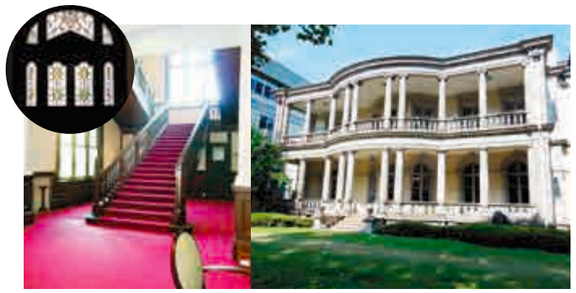
表彰状を手にする菊野さん（中央）

11月18日、求名小学校校長室で、「木の家・こんな家に住みたい」作文コンクールの表彰式が行われました。これは、10月18日の「木造住宅の日」を記念して行われたもので、全国から23，815作品の応募がありました。

同校6年生の菊野夏怜（かれん）さんは、現在住んでいる家を建ててくれた大工の祖父についての想いを作文にし、栄えある住宅金融支援機構理事長賞を受賞しました。

菊野さんは、「（受賞を聞いて）最初はびっくりしました。今までは作文が苦手でしたが自信がつきました」と話してくれました。

縁のある学校 清泉女子大


ステンドグラスや大理石の残る洋式の建物です（清泉女子大本館）

9月11日、清泉女子大学の学生が鹿児島カレッジで本町を訪れ、竹細工やガラス工芸を体験し、宮之城温泉に宿泊しました。

清泉女子大学と本町は縁があり、永野金山の経営をしていた島津忠重公が住んでいた館が、現在東京の同大学キャンパスとして使用されています。

なお、同大学では、12月に今回の体験を大手旅行会社に企画提案してくれることになっています。

あの日を忘れない 轟原公民会復興祭

小・中・高生によるリレー宣言

復興の碑

11月17日、轟原公民会で復興祭が行われました。

同公民会では、平成18年の豪雨災害で床上浸水72戸、床下浸水11戸など甚大な被害を受けました。今回河川改修竣工を期に、災害からの復興を喜び感謝するとともに、災害を教訓とし今後の防災・減災に生かしていくために災害復興記念事業の実施を計画。一戸千円以上の寄付を募り、「記念碑の建立」「記念誌の発行」「復興祭の実施」を柱に取り組んできました。

当日は、あいにくの天候の中ではありましたが、多くの来賓を迎え、被災体験の発表や復興記念碑の除幕式、小・中・高生による誓いのリレー宣言などが行われました。

また、緊急炊き出しや緊急電話など災害時を想定した体験や、応急手当、人工呼吸等の演習、消火体験、担架作り体験、降雨体験などが行われ、多くの住民が参加して地域みんなで防災について学びました。

緊急伝言電話体験

雨の中のお神輿リレー

応急手当てを学ぶ中学生など

がんばれ認定農業者!! シリーズ㊶

さつま町鶴田
正岡（まさおか） 道利（みちとし） さん　66歳

正岡道利さんは平成12年11月に認定農業者に認定されました。元々実家がたばこ作りをされており、80ａから少しずつ面積を増やし、現在、家族４人で葉たばこ400ａ、水稲530ａを生産されています。

たばこ作りは、４月から７月までの収穫時期が一番忙しく、朝４時位から夜中まで作業が続くそうです。

認定農業者の魅力を伺うと、土地を借りる際に優遇されているため助かっているそうです。また、農業は「自分の好きなように計画して出来ること」が魅力と話されます。空いた時間で蜜蜂を飼育されたり、スズメ蜂の駆除もされている正岡さん。

最後に、「農業は20年から30年のビジョンで考えていかないといけないので、次の代まで農業が安心して出来るような仕組みづくりをしてほしい」と話されました。

健康さつま21　こんにちは保健師です

かぜに負けない体をつくろう

かぜをひく人、ひかない人の違いは？

かぜが流行する季節が近づいてきました。でも、同じような環境にいても、かぜをひきやすい人もいれば、あまりひかない人もいます。どうしてなのでしょうか？

私たちの体には『免疫』というシステムが備わっていますが、この免疫力の高い人は、体内にかぜのウイルスが侵入してきても、それらをやっつけてしまいます。しかし、免疫力の低い人は、ウイルスの侵入や増殖を許してしまうため、かぜをひきやすくなります。つまり、かぜをひくかひかないかは、その人の持つ『免疫力』が関係してくるといえます。『免疫力』をアップさせて、かぜに負けない体づくりをすることが大切です。

日常生活の中で心がけたい免疫力アップのポイント

運動

免疫力をアップするには、適度な運動が大変効果的です。体内にウイルスが侵入してきた時に戦う免疫細胞が、運動することによって活発に働くようになります。ウォーキングやジョギングなど軽めの有酸素運動の継続は特に免疫力アップには効果的です。

睡眠

睡眠不足などによって、免疫力は低下します。たとえ眠れない時でも、体を横にして休めたり、また15～20分ぐらいの昼寝でも免疫力はアップします。

笑う

笑うと身体の免疫力はアップします。人間の体内に免疫力に関係する免疫細胞（ＮＫ細胞）というのがあります。これは身体を病気から守る免疫細胞の一つですが、笑顔でいると、なんと53％、作り笑顔の場合でも25％のＮＫ細胞の働きが活発になるといわれます。

食生活の改善・見直し

日本人には、日本の気候で出来た食材を使った和食を中心とした穀物類、根菜類、野菜類、魚介類などの摂取が身体の基礎を作り免疫力をアップさせます。また今の時期は、しょうがも免疫力のアップや低体温の改善には効果的です。

■お問い合わせ先　健康増進課　健康増進係
☎（53）1111（内線2143・2144）

子どもたちが元気！ 学校が元気！

教育活動の紹介②

町内の各小・中学校では、校区の特色や児童生徒の実態、教師や保護者・地域の思い・願い等をもとに、子どもたちをすこやかに育てるために、さまざまな教育活動を展開しています。

紫尾小学校

「『早ね・早おき・朝ごはん』パワー全開！絶好調！」

紫尾小学校では、平成22年度からＰＴＡ活動とタイアップして「早ね・早おき・朝ごはん」運動に取り組んでいます。毎月実施している「紫尾っ子がんばりカード」を活用して、基本的な生活習慣の形成に努めた結果、全員が元気に早めの登校をすることができるようになりました。これまで、朝ごはんレシピ集の作成や「早ね・早おき・朝ごはんソング」の作成などの取組を通して、本校の子どもたちは基本的な生活リズムがしっかりと定着しています。

今年度は、これまでの活動を受けて、体力向上をめざして様々な活動を展開しています。年度始めの体力運動能力調査の結果では、投げる力と持久力が不足していました。そこで、固定遊具施設の利用を促し、強化を図ろうと考えています。夏休みには、ＰＴＡ早朝美化作業で、子どもたちが親しみやすいようクジラやきりん等に見立てて固定遊具に色を塗りました。それらの活用を体力向上の一助にしたいと体育の学習でオリエンテーションを実施し、朝の体力づくりで活用しています。

今後さらに、心身ともに健やかでたくましい紫尾っ子たちの育成に向けて様々な取組をしていきます。

元気に朝の体力つくり

▲あなたの目標は何級ですか？

▲校庭に掲示　うんていの進級表

▲ろくぼくの色塗り　くじらに見える？

▲できた！　逆上がりができた

中津川小学校

「めあてを持って自ら学び、ともに高め合う〝なかつ子〟」の活動

中津川小学校では、学力向上に力を入れて取り組んでいます。学習目標を提示する小黒板を購入し、めあてを板書することによって、目標を明確にした授業の展開に努めています。

また、児童一人一人用のホワイトボードを購入しています。児童が自分で思考したこと、自分で解決したこと、ペアやグループで練り上げたことをこのホワイトボードに書いて、発表や説明をしています。

小黒板に目標を提示

このような活動を通して、児童の思考力、判断力、表現力等が養われつつあります。

また、ホワイトボードに重要語句や項立てしたものを記入したり、絵や図に表したりすることによって、児童が分かりやすく伝える姿が見られるようになりました。資料提示装置を含めたＩＣＴ（情報通信技術）も活用して、表現する力を育てています。

今後、ガイド学習を充実すること、児童の言葉でまとめること等、児童が主体的に学習に取り組む態度を高めたいと考えています。

▲ボードを使った発表

▲資料提示装置を使った発表

住民税の 均等割の税額 が変わります
平成26年度から

税務課からのお知らせ

1．個人住民税均等割税額の改正

東日本大震災からの復興や防災の施策に要する費用の財源を確保するための臨時措置として、平成２６年度からの町・県民税均等割額に**復興特別税としてそれぞれ５００円が加算**されます。

均　等　割	改　正　前	改　正　後
町　民　税	3,０００円	**3,５００円**
県　民　税	1,５００円	**2,０００円**
合　　計	4,５００円	**5,５００円**

※県民税の均等割には森林環境税分５００円が含まれています。

【期間：平成２６年度から平成３５年度までの１０年間】

2．給与所得控除の改正（給与所得控除の上限設定）

その年中の給与収入金額が１，５００万円を超える場合の給与所得控除額について、２４５万円の上限が設けられました。給与所得控除とは、給与収入金額から差し引かれる控除のことです。

給与収入金額（A）	給与所得控除金額	
	改　正　前	改　正　後
1,000万円超～1,500万円以下	（A）×0.05＋170万円	（A）×0.05＋170万円
1,500万円超		一律245万円

3．ふるさと寄附金に係る寄附金税額控除の見直し

地方公共団体に寄附（ふるさと寄附金）を行った場合、所得税の寄附金控除と個人住民税の寄附金税額控除により、寄附金額の２，０００円を超える部分を控除できる仕組みとなっております。

平成２５年分から、所得税に加え復興特別所得税（２．１％）が課税されることに伴い、個人住民税の特例控除額が以下のとおり改正されます。

【改正前】

2,000円 適用下限額 (控除対象外)	所得税控除	住民税控除	
		基本控除	特例控除
	（寄附金額－2千円）×所得税率	（寄附金額－2千円）×10%	（寄附金額－2千円）×（90%－所得税率）

【改正後】

2,000円 適用下限額 (控除対象外)	所得税控除	住民税控除	
		基本控除	特例控除
	（寄附金額－2千円）×所得税率×1.021	（寄附金額－2千円）×10%	（寄附金額－2千円）×(90%－所得税率×1.021)

※　寄附金額は総所得金額の30%が上限となります。
※　住民税特例控除は所得割額の10%が上限となります。

〔お問い合わせ先〕　税務課　町民税係　☎53-1111（内線2111・2112）

平成27年度からの固定資産税

登記地積（面積）での課税を行います

土地にかかる固定資産税については、国が定める固定資産評価基準に基づき、登記簿に登記されている面積（登記地積）で課税することが原則となっていますが、町では固定資産評価基準に設けられている例外規定を適用し、町内全ての地籍調査が完了するまで、地籍調査前の面積で課税するという取扱いを行ってきました。（地籍調査前の面積より減少した場合は、地籍調査後の面積で課税しています。また、旧薩摩町地区については、地籍調査及び登記が完了しているため、地籍調査後の面積で課税が行われています。）

平成２６年度に、町内の地籍調査の登記が完了する予定となっているため、平成２７年度からは、地籍調査終了後の登記地積（地籍調査後の面積）による課税を行うことになります。

課税面積の変更に伴い、**平成27年度の固定資産税が増額になる場合があります**ので、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

《例》固定資産税納税通知書と一緒に送付している課税明細書でご確認いただけます。

鹿児島県さつま町　　平成25年度　　課税資産明細書

納税義務者氏名			お問い合せ番号					
さつま　太郎			00000123456					
物件の所在	所在地番	登記地目又は家屋種類	家屋建築年	登記地積又は床面積(㎡)	評価額	税額相当額	新築	特例
大字 字	家屋番号	現況地目又は家屋構造	土地負担水準	現況地積又は床面積(㎡)	課税標準額	前年度課税標準額	非課	減免
■■土地■■								
宮之城屋地	1565-1	田		123. 00				
大明神脇		田		123. 00				
宮之城屋地	1565-2	山林		12,345. 00				
大明神脇		山林		1,234. 00				

※ 上段と下段の数字が同じであれば、その土地の税額は変わりません。

この記載例で見ると、地籍調査後の面積（登記地積）が12,345㎡となっていますが、地籍調査前の面積（現況地積、課税地積）である、1,234㎡で課税されています。

平成２７年度から地籍調査後の面積（登記地積）12,345㎡が課税面積になります。

太陽光発電設備（ソーラーパネル）を設置されている皆様へ

課税対象となる場合があります

太陽光発電設備は償却資産に該当し、固定資産税の課税の対象となる場合があります。（ただし、10kW未満で、個人住宅用に設置している太陽光発電設備は課税対象外です。）

課税の対象となる場合は、毎年１月末までに償却資産の所有状況を申告する必要があります。課税の対象とならない場合でも事業を営んでいる限り、償却資産の申告は毎年必要となります。

所有する太陽光発電設備が固定資産税（償却資産）の課税の対象となるかわからない場合や申告方法等についてご不明な点がありましたら、税務課資産税係までお問い合わせください。

また、太陽光発電設備設置敷地も、現況に合わせて課税地目の変更を行いますので、あわせてご理解くださいますようお願いいたします。

【償却資産とは？】

製造や小売、農業などの事業を個人又は会社で営んでいる方が所有し、その事業のために用いることができる構築物や機械、運搬具、備品などの事業用資産をいいます。

〔お問い合わせ先〕　税務課　資産税係　☎53-1111（内線2115・2116）

健康診査日程【12・1月分】

健康増進課　健康増進係　内線2144

乳幼児健診・健康相談

■1歳7～8か月児（H24・4生）健診
12月18日（水）
午後0時30分～午後1時
受付（宮之城保健センター）

■7～8か月児（H25・4生）育児相談
12月20日（金）
午前9時～午前9時30分
受付（宮之城保健センター）

■3歳児（H22・10生）健診
12月25日（水）
午後0時30分～午後1時
受付（宮之城保健センター）

■すくすく相談
1月10日（金）
午前9時～午前10時受付
（宮之城保健センター）

■2歳3か月児（H23・9生）歯科健診
1月9日（木）
午後0時30分～午後1時
受付（宮之城保健センター）

■4か月児（H25・8生）健診
1月8日（水）
午後0時30分～午後1時
受付（宮之城保健センター）

■母子健康手帳交付
1月6日（月）
1月20日（月）
午前9時30分～午前11時
（宮之城保健センター）
※健康保険証・印鑑をお持ちください。

■フッ化物塗布
12月18日（水）
12月25日（水）
1月9日（木）
午後3時～午後4時受付
（宮之城保健センター）

■屋地楽習館健康相談
1月7日（火）
1月21日（火）
午前9時30分～午前11時
（屋地楽習館）

■「えほんの森」身長・体重測定
1月17日（金）
午前10時～午前11時30分
（こども図書館　えほんの森）

「離職者等のための就職面談会」開催

商工観光課　商工振興係　内線2241

企業の撤退や規模縮小等により離職を余儀なくされた方々を対象とした「離職者等のための就職面談会」を開催します。

■日時
12月19日（木）
午後1時～午後5時
（受付は午後3時まで）

■場所
薩摩川内市総合運動公園「サンアリーナせんだい」サブアリーナ
☎0996（25）8282

■対象
県内での就職を希望される方（平成26年3月卒業予定の新規学卒者は除く）

■申込み
事前の申込みは必要ありませんが、面談の際は履歴書が必要です。参加企業は県ホームページをご覧ください。

■お問い合わせ先
県庁雇用労政課
☎099（286）3026
メールアドレス
sokusin@pref.kagoshima.lg.jp

12月4日から10日まで「人権週間」です

町民課　人権同和対策係　内線2125

みんなで築こう　人権の世紀
～考えよう　相手の気持ち　育てよう　思いやりの心～

人権週間は、昭和23年12月10日の国連総会において「世界人権宣言」が採択されたことを記念して定められたもので、本年で65年目を迎え、全国各地で人権に関する各種の啓発活動が実施されます。

本県でも、この期間中、テレビ、ラジオスポットによる啓発放送や鹿児島市のデパート「山形屋」において「人権に関するポスターコンクール入賞作品展」を開催するなど、様々な人権啓発活動を集中的に実施します。

また、北朝鮮当局による人権侵害問題に関する国民の認識を深めるとともに、国際社会と連携しつつ、その実態を解明し、その抑止を図ることを目的に、毎年12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」としています。

拉致問題の解決には「県民一人ひとりの声」が何よりも強い力となるとともに、被害者ご本人とご家族の大きな心の支えになります。

この機会に、皆さんも身近なことから人権について考えてみませんか。

■お問い合わせ先
県庁人権同和対策課
☎099（286）2574
県庁社会福祉課
☎099（286）2828

今月の納税など

税務課　収納第1係　内線2113

・固定資産税第4期
・国民健康保険税第6期
・後期高齢者医療保険料第6期
・介護保険料第6期
【納期限12月25日】

さつまの日

毎月第3土曜日は「青少年育成の日」
毎月第3日曜日は「家庭の日」

敬老商品券のご利用はお早めに！

福祉課　高齢福祉係　内線2131

80歳、90歳になられた皆様に贈呈いたしました「敬老商品券」の有効期限は、平成26年2月28日までです。

まだ使用されていない方は、町内のお店でお早めにご利用ください。

心配ごと相談所

福祉課　福祉障害係　内線2135

■毎週木曜日
午前10時～正午
宮之城ひまわり館

■お問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎（52）1123

お子さまの教育資金をお考えの方へ

商工観光課　商工振興係　内線2241

「国の教育ローン」は、高校・大学などに入学・在学するお子さまをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度（お子さま一人につき300万円以内、ご返済期間は15年以内）です。

母子家庭、世帯年収200万円（所得122万円）以内または、東日本大震災の被災者の方などに対する利率低減措置なども実施しています。

■お問い合わせ先
・日本公庫ホームページ
・教育ローンコールセンター
☎0570-008656

平成25年度「本物。鹿児島県」北薩ホンモノの食材PR助成事業の活用者募集

総務課　広報文書係　内線2214

北薩地域の農林水産物生産組織や各種団体等が、北薩地域の農林水産物を県内の消費者に広くPRするための情報発信やイベント等に必要な費用を助成する事業です。

詳細につきましては、お問い合わせください。

なお、予算枠及び優先順位の制約から必ずしも当事業を活用できない場合もありますのであらかじめお含みおきください。

■事業概要
・事業主体…北薩摩振興推進協議会
・助成対象者…北薩地域の農林水産物を県民に広くPRするための情報発信、イベント等を行う団体
・助成対象経費…情報発信、イベントに必要な経費
・助成額…1案件について最大20万円まで
・募集案件…5件
・募集期間…平成25年11月～平成26年1月

■お問い合わせ先
北薩摩振興推進協議会事務局（鹿児島県北薩地域振興局農林水産総務課）
☎0996（25）5502

県立博物館企画展「かごしま自然の宝　固有種」を開催

総務課　広報文書係　内線2214

鹿児島は数多くの固有種がいます。離島という環境で固有種となったものなど、それぞれの生き物が持つ歴史が刻まれています。そんな貴重な鹿児島の生き物たちを紹介します。

■日時
12月21日（土）～
平成26年3月2日（日）

■会場
県立博物館1階
企画展示室

■入場料　無料

■お問い合わせ先
県立博物館
☎099（223）6050

地方自治法施行60周年記念貨幣および記念切手販売

総務課　広報文書係　内線2214

平成20年以降、各県ごと順次発行されている地方自治法施行60周年記念貨幣および記念切手について、本年度、鹿児島県版の発行が予定されています。

■購入（引き換え）方法
・五百円記念貨幣＝1月中旬頃から全国の金融機関の窓口などで引き換え可能です。
・記念切手＝12月13日（金）より全国の郵便局の窓口で購入可能です。

■お問い合わせ先
県庁自然保護課
☎099（286）2613
FAX 099（286）5546

10月の火災・救急情報

救急

◆出動件数		86件
運んだ人		81人
◆内訳		
急病	35件	31人
交通事故	7件	9人
その他	44件	41人

火災

◆発生件数　0件

国民年金のお知らせ

町民課　町民係　内線2125

年金相談（事前に予約が必要です）

年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。

年金相談は、完全予約制ですので年金の請求手続き及び質問や相談などがありましたら、相談者氏名（旧姓）・配偶者氏名（旧姓）・基礎年金番号・相談内容等を町民課町民係までお申し込みください。

◎必ず相談時間をご確認（ご予約）ください。予約した10分前にはご来場ください。

◎相談をされる方は、関係書類（年金手帳・年金証書・印鑑等）をお持ちください。

◎年金請求の方は、必要書類を事前に川内年金事務所にご確認ください。

◎本人確認書類（免許証等）をお持ちください。

なお、代理の場合は委任状と委任を受けた方であることが確認できる書類等が必要です。

■相談日時
12月24日（火）
午前9時30分から
午後3時30分まで

■相談会場
宮之城ひまわり館
いきいき学習室

■申込期日
12月16日（月）まで

■申込先
町民課町民係
（内線2125）

年金を受けている方が亡くなったとき

年金を受けている方が死亡すると年金を受ける権利がなくなりますが、年金は死亡した月の分まで請求できます。請求できる方は、死亡当時、年金を受けていた方と生計を同じくしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母または兄弟姉妹です。請求される方がいない場合、住民票コードの登録をされている方につきましては、原則死亡届の提出は不要となりました。

これらの届が遅れると、年金を多く受け取り過ぎて、後で返さなければならなくなることもありますのでご注意ください。

年金を受給されていない方が亡くなられた場合でも、遺族年金・寡婦年金・死亡一時金が支給される場合があります。

■お問い合わせ先
川内年金事務所
☎（22）5276

国民年金保険料の追納のご案内

保険料の全額免除や一部免除等の承認を受けた期間は、保険料を全額納付したときに比べ、将来受け取る年金額が少なくなります。

そこで、これらの期間は、10年以内であれば、あとから保険料を納めること（追納）ができるようになっています。

追納する場合は、保険料免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降（平成23・24年度はまだ加算がつきません）に保険料を追納すると、当時の保険料額に経過期間に応じた加算額が上乗せされます。

＜平成25年度に追納する場合の額＞　■お問い合わせ先：川内年金事務所☎22－5279

	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除		全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除
平成15年度の月分	14,860円	—	7,430円	—	平成20年度の月分	14,890円	11,170円	7,440円	3,720円
平成16年度の月分	14,640円	—	7,320円	—	平成21年度の月分	14,970円	11,220円	7,480円	3,740円
平成17年度の月分	14,690円	—	7,350円	—	平成22年度の月分	15,240円	11,420円	7,620円	3,800円
平成18年度の月分	14,750円	11,050円	7,370円	3,680円	平成23年度の月分	15,020円	11,260円	7,510円	3,750円
平成19年度の月分	14,780円	11,080円	7,390円	3,690円	平成24年度の月分	14,980円	11,230円	7,490円	3,740円

11月子牛せり市結果　期日：11月14日（木）～15日（金）（消費税抜き、売却分）（単位：頭・円・kg）

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比（対10月分）
めす	253	137,352,000	1,012,000	542,893	281	16,733円高値
去勢	343	192,918,000	808,000	562,443	301	25,769円高値
合計	596	330,270,000	1,012,000	554,144	292	22,098円高値

お手数ですが
50円切手を
お貼りください

895-1803

さつま町宮之城屋地1565－2

さつま町役場
総務課広報文書係　行
（2013/12月号）

◎ご氏名
フリガナ

年齢　　歳　性別／男・女
◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、実名で記載させていただきます。
◎ご住所 □□□-□□□□

電話（　　）　－

きりとり線

お便りコーナー

広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の周りで起こった出来事、イラストなど、たくさんの声をお聞かせください。

文章は添削させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

きりとり線
点線に沿って切り取ってください。（官製ハガキでも可）

読者プレゼント　さつまるちゃんストラップを差し上げます！

１月号のお便りコーナーに掲載された方へ「さつまるちゃんストラップ」をプレゼント。たくさんのご応募お待ちしております♪
【応募締切】12月16日（月）消印有効】

広告

広告

薩摩郡医師会病院診療案内　（H25.4.1～）

診療科	月	火	水	木	金	土
内　科	神野	神野大塚		神野大塚	神野	大学
神経内科		花田	花田		花田	
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
外　科	本坊		本坊	緒方	本坊	
循環器内科			福岡	堀之内（第2・4）	早川	
消化器内科					倉元	倉元
整形外科	海江田	海江田	海江田	海江田	吉松	吉松（原則 第2・4）
放射線科	林田	林田		林田	馬ノ段	

（TEL：0996-53-0326）

広告

学校クリスマス＆学校説明会

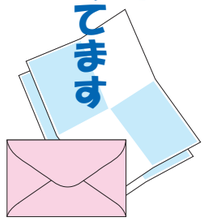
12/14（土）9:00～12:30

聖劇、ハレルヤコーラスなどカトリック学校ならではのクリスマス会です。学校説明会では、本校の教育の特色、入試について詳しく説明いたします。ぜひご参加ください！

カトリック女子校　http://www.okuchimeiko.ac.jp
大口明光学園中学校・高等学校
☎0995-22-0609

有料広告募集中

広報紙に広告を掲載しませんか？
１枠１万円（縦6.0cm×横8.5cm）
詳しくは、町ホームページをご覧ください。
http://www.satsuma-net.jp/contents.cfm?id=1643



※個人情報の取扱い
・ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

きりとり線

きりとり線

点線に沿って切り取ってください。（官製ハガキでも可）

町長交際費執行状況

（町長等が、行政執行上や町の利益のため、町を代表し外部との交際上必要な経費です。）

（10月分）

- **10月3日　51,500円**
  慶弔金・供花
  （町・町教育委員会）
- **10月6日　22,324円**
  関東求名会総会時地元産品送付
- **10月18日　3,935円**
  国民健康保険事業・特定健診等研修視察受入時（3団体）
- **10月18日　4,778円**
  原子力防災広域避難協議時
- **10月27日　22,987円**
  関東永野会総会時地元産品送付
- **10月31日　6,380円**
  第8回国道504号さつま町・出水市区間改良整備促進議員期成会総会時

町長の動静（平成25年10月）

※主な会議及び行事を抜粋
（各課・局との内部会議は省略）

- 31日（木）国道504号さつま町・出水市区間改良整備促進議員期成会総会
- 30日（水）全国茶サミット鹿児島大会in志布志市（市町村長会議ほか～31日まで）
- 29日（火）商工会青年部防災グッズ贈呈受入　▽農業後継者祝金贈呈式（2名）
- 28日（月）建設会役員との協議　▽北薩森林管理署長来庁協議　▽さつま地区防犯協会地域安全推進会議
- 27日（日）秋の火災予防運動訓練式　▽第9回紫尾温泉まつり
- 26日（土）うんまかもんグランプリ大会激励（いちき串木野市）
- 25日（金）永野分団消防ポンプ車交付式　▽鹿児島森林管理署来庁協議　▽町政座談会（船木区）
- 24日（木）県市町村職員共済組合事務局協議（鹿児島市）
- 23日（水）水道事業電子入札（4件）　▽国有林野等所在市町村長有志連絡協議会（鹿児島市）
- 21日（月）県議ほか来庁面談　出身県議ほか来庁面談
- 20日（日）第6回市場まつり
- 19日（土）さつま警察署管内防犯少年バレーボール大会　▽宮之城病院運動会
- 18日（金）志布志市長全国茶サミット志布志大会趣旨説明来庁協議　▽町政座談会（宮之城屋地区）
- 17日（木）議会決算特別委員会町長総括　▽職員団体との交渉　▽南日本政経懇話会（薩摩川内市）
- 16日（水）鹿児島森林管理署長来庁協議
- 15日（火）南九州西回り自動車道建設促進鹿児島県大会（阿久根市）
- 13日（日）第5回さつま町民体育祭
- 12日（土）第7回お月見コンサート
- 11日（金）原子力防災対策訓練・会議
- 10日（木）第12回KKBふるさとCM大賞審査会　▽南日本放送開局60周年記念式典（鹿児島市）
- 9日（水）子午せり市　▽川薩林材協会「木の日」の要望活動対応
- 7日（月）行政システム社長来庁協議
- 6日（日）日特製作所社長来庁面談　▽新庁舎建設工事進捗状況報告協議（請負業者）
- 5日（土）クオラキッズ運動会　▽鶴田小学校運動会　▽船木区豊年踊り
- 4日（金）辞令交付式
- 3日（木）辞令交付式・職員朝会　▽三役調整会議　▽町政座談会（紫尾区）
- 2日（水）9月定例議会（最終本会議追加議案等）
- 1日（火）いきいきシルバースポーツ大会　▽百歳長寿祝訪問
- 31日（木）国道504号さつま町・出水市区間改良整備促進議員期成会総会
- 30日（水）全国茶サミット鹿児島大会in志布志市（市町村長会議ほか～31日まで）
- 29日（火）商工会青年部防災グッズ贈呈受入　▽農業後継者祝金贈呈式（2名）
- 28日（月）建設会役員との協議　▽北薩森林管理署長来庁協議　▽さつま地区防犯協会地域安全推進会議
- 27日（日）秋の火災予防運動訓練式　▽第9回紫尾温泉まつり
- 26日（土）うんまかもんグランプリ大会激励（いちき串木野市）
- 25日（金）永野分団消防ポンプ車交付式　▽鹿児島森林管理署来庁協議　▽町政座談会（船木区）
- 24日（木）県市町村職員共済組合事務局協議（鹿児島市）
- 23日（水）水道事業電子入札（4件）　▽国有林野等所在市町村長有志連絡協議会（鹿児島市）
- 21日（月）県議ほか来庁面談　出身県議ほか来庁面談
- 20日（日）第6回市場まつり
- 19日（土）さつま警察署管内防犯少年バレーボール大会　▽宮之城病院運動会
- 18日（金）志布志市長全国茶サミット志布志大会趣旨説明来庁協議　▽町政座談会（宮之城屋地区）
- 17日（木）議会決算特別委員会町長総括　▽職員団体との交渉　▽南日本政経懇話会（薩摩川内市）
- 16日（水）鹿児島森林管理署長来庁協議
- 15日（火）南九州西回り自動車道建設促進鹿児島県大会（阿久根市）
- 13日（日）第5回さつま町民体育祭
- 12日（土）第7回お月見コンサート
- 11日（金）原子力防災対策訓練・会議
- 10日（木）第12回KKBふるさとCM大賞審査会　▽南日本放送開局60周年記念式典（鹿児島市）
- 9日（水）子午せり市　▽川薩林材協会「木の日」の要望活動対応
- 7日（月）行政システム社長来庁協議
- 6日（日）日特製作所社長来庁面談　▽新庁舎建設工事進捗状況報告協議（請負業者）
- 5日（土）クオラキッズ運動会　▽鶴田小学校運動会　▽船木区豊年踊り
- 4日（金）辞令交付式
- 3日（木）辞令交付式・職員朝会　▽三役調整会議　▽町政座談会（紫尾区）
- 2日（水）9月定例議会（最終本会議追加議案等）
- 1日（火）いきいきシルバースポーツ大会　▽百歳長寿祝訪問

町長コラム　日髙政勝

特定健診

特定健診は、国保加入者の40歳から74歳までです。内臓に脂肪がたまり過ぎてお腹まわりが大きくなった状態に加え、血糖、血圧、脂質の数値に異常があると、やがて脳卒中や心筋梗塞、糖尿病になりやすいということで、生活習慣を見直して病気を未然に防ぐ健診です。

町では昨年度、この受診率が厚労省の示す65％を大きくクリアする70．4％を達成しました。県平均が40．9％ですので、県内トップクラスの成績でした。

このことは、公民会長や健康づくり推進員の「地域力」の発揮、各被保険者の健康に対する意識高揚があってのことと敬意を表します。

昨年度の一人当たり医療費は、県平均369，295円（町村平均330，484円）に対して、本町は425，954円と県内5位の高医療町です。このようなことから、病気を未然に防ぐ受診率を高めることや一人ひとりの自主的健康づくりは極めて大切です。

ちなみにこのような中、国保税は一人当たり66，763円で県内43市町村中、高い方から26位で中位以下です。（最高91，362円）。これからも健全な財政運営に努めます。

誕生おめでとう

10月16日～11月15日届出分（7人）敬称略

あかちゃん	性別	保護者	公民会
上間莉々子（うえまりりこ）	女	眞人	下京塚原
立和名杷奈（たちわなはな）	女	悦司	轟原
永山 珠奈（ながやま じゅな）	女	勇介	旭
今村 遥翔（いまむら はると）	男	博	鶴田南
島﨑 百那（しまさき ももな）	女	祐一	湯田中
上浦 駿（かみうら しゅん）	男	光博	東湯田原
田中 陸（たなか りく）	男	圭一	町頭

篤志寄付

町社会福祉協議会へ
・さつま町母子寡婦福祉会
・紫尾区大衆浴場　上之原純夫

おくやみ申し上げます

10月16日～11月15日届出分（17人）敬称略

なくなった人	年齢	公民会等
小平　正幸	79	ほたる
久保ヨシエ	87	北原
西　貞雄	79	湯之元
栗野　久雄	85	大願寺
南原　セツ	85	甫立
梅木田テル	95	紫尾上
外堀ムツエ	83	時吉中城
吉永　行男	80	中央
堀之内義巨	83	新町
なくなった人	年齢	公民会等
中島カズヱ	93	布田
宮田　千東	85	きらら
花立　京子	88	湯田原
西屋　文和	64	城之口
島元　保男	72	中央
外園ケイ子	89	城内
出野　利秋	80	紫尾上
有川千枝子	66	町頭

※「誕生・おくやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

1歳で～す

毎月1番最初に生まれた赤ちゃん

牛之濵聖海（うしのはま せいあ）ちゃん

平成24年12月1日生

西町公民会

父　貴海さん
母　由香さん

両親から一言
元気に大きくなってね！

さつま町よかとこファイル　No.26

紫尾山（上宮山）

一ツ木から見た紫尾山

紫尾山は、さつま町の北西に北薩の屋根としてそびえ、昔から霊峰として崇（あが）められた山です。標高、1，067mの山頂からの展望は雄大で、快晴の日には、北は出水平野から天草の島々や雲仙まで、東は霧島連峰、その南に、錦江湾、桜島、更に遠く開聞岳がかすみ、西は川内川が大きな河口を広げている東シナ海や甑島を眺められます。

また、落葉広葉樹のぶな、アカガシの大木も見られ、テレビ中継所、無線中継所、無人測候所のほか上宮神社などもあります。

山頂までは、登山道（中腹には、千尋滝もあり）と自動車道路（入口から頂上まで4km）があります。身近な場所ですので、森林の心地よい風を感じながら是非山頂からの眺めを体験してみてください。冬は寒いので防寒対策を！

（鶴田町郷土誌参照）

紫尾山頂からの眺め

農政課　農産園芸係
白石　慎司
農政に関する仕事をしています。

No.105 広報さつま12月号

人夢

平木場（ひらこば） 朝日（あさか） さん

薩摩中学校３年

夢を与えるグランドスタッフを目指します

私の将来の夢は、空港のカウンターなどでお客様に笑顔で接客するグランドスタッフになることです。私にとって、親戚の送迎や家族旅行などで行く空港は小さい頃からの楽しみでした。空港で、子どもやお年寄り、外国の方にも笑顔で接客している姿を見て、「私もこんな所で働いてみたい」と小さい頃から思っていました。私の夢は今でも変わっていません。笑顔で接客し、たくさんの方に夢を与えるグランドスタッフになりたいです。

竹紙を使用しています（竹パルプ 10%配合）

休日在宅医

12 月		
8日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
15日	クオラリハビリテーション病院	☎53-1704
22日	木原医院	☎52-2700
23日	鬼丸整形外科	☎56-8811
29日	相良医院	☎53-0160
30日	さつまクリニック	☎57-0020
31日	小緑内科	☎52-1676
1 月		
1日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
2日	溝口整形外科	☎52-4668
3日	稲津病院	☎52-3355
5日	てらだ内科クリニック	☎21-3232

休日薬局

12 月		
8日	青空薬局	☎52-0101
15日	my薬局さつま	☎29-3100
22日	みやんじょ薬局	☎52-4650
23日	フタヤ薬局	☎59-2033
29日	うさぎ薬局	☎52-4116
30日	ドレミ薬局	☎21-4575
31日	とどろ薬局	☎52-2525
1 月		
1日	青空薬局	☎52-0101
2日	ヘルシー薬局	☎21-3739
3日	やまだ薬局	☎52-4585
5日	さし薬局	☎21-3610

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。

わたしたちの町

推計人口による

人口	23,022人	（- 21人）
男	10,637人	（- 9人）
女	12,385人	（- 12人）
世帯数	9,760世帯	
転入	37人	転出 42人
出生	9人	死亡 25人

（平成25年11月１日現在）

（　）は前月対比

〔ホームページ〕http://www.satsuma-net.jp
〔メールアドレス〕so-hosei@satsuma-net.jp

編集と発行 鹿児島県薩摩郡 さつま町役場 総務課 ☎0996-53-1111（内線２２１４）
平成25年12月5日発行 ■一部あたり単価５６円（税込）